



第36回鳩山駅伝で 延べ49チームが完走



▲号砲とともに一斉にスタート(第1部スタート地点)
▲各中継所では、掛け声とともにたすきをつなぐ姿が見られました。(第5中継所)

11月25日、町内外から49チームが参加し、第36回鳩山駅伝大会が開催されました。各チームは青空の下、第1部は7区間13.20kmを、第2部は6区間8.83kmを、懸命にたすきをつないで駆け抜けました。

今大会では、4選手が区間新記録を出しました。なお、各部の優勝チームは、以下のとおりです。

【第1部 一般の部(参加：18チーム)】

彩 tama 陸上クラブ(45分09秒)

【第1部 女子の部(参加：6チーム)】

山村国際高等学校(48分58秒)

【第2部 少年の部(参加：23チーム)】

東松山陸上A(33分19秒)

【第2部 一般の部(参加：2チーム)】

東松山陸友会(34分35秒)

みんなの伝言板



夢がとびだす絵本箱～with ME 鳩山公演

読み聞かせをベースに、語って演じて歌って踊って、素敵な話を届けます!

日時：1月27日(日)午前10時15分から 場所：町ふれあいセンター 小ホール 入場料：高校生以上1,500円、2歳～中学生1,000円、親子ペア2,300円、兄弟姉妹2人目以降800円 演出・脚本：小口真澄(英語芸術学校 MARBLES 主宰 他) 申込・問合せ：眞田 mslabo.new@gmail.com (☎080-2052-3522)

第4回生涯学習講座

「茶道入門」で作法を学ぶ



作法が詰まった一つ一つの動きを真剣に見つめる参加者

12月5日、山村学園短期大学で「生涯学習講座 茶道入門」が行われ、参加者17人が講話と実習を通じて、茶道の作法を学びました。校内にある茶室では、講師の柿木 鞆子先生(写真右下)の解説により、お茶会の進め方や作法を学んだ後、参加者一人ひとりが体験しました。

参加者からは「作法は非常に合理的で『形』から入るといっても納得だった」「お茶の作法の奥深さが知れた」「いい経験になった」などの声があがっていました。



埼玉西部漁業協同組合の協力により

亀井小児童がウグイ放流体験

3、4年ほどで大きくなるウグイに、また出会えることを願い放流する児童たち



12月6日、身近な川での魚放流体験を通して、清流を残していくことや魚類の保護と増殖を目指し、亀井小学校5年生がウグイの稚魚を越辺川に放流しました。

この取り組みは「きれいな川づくり作戦」事業として、埼玉西部漁業協同組合の皆さんの協力を得て行っているもので、毎年、町内の3つの小学校が順番に行っています。児童たちは、周辺のごみ拾いを行った後、「元気でね」「優しく放さないとかわいそうだよ」などと話しながら、バケツの中で泳ぎ回るウグイの稚魚を川に放しました。

里山で歩いて、作って、食べた一日

「モリ×モリウォーキング」

11月17日、岩殿観音の西側に広がる石坂の森と市民の森で鳩山町と東松山市の協働により「モリ×モリウォーキング」が行われました。

参加者は、散策ルート内に設置された森の動植物写真展示を見たり、木の実等を使った木工クラフトや森の素材を使ったリースづくりを楽しみました。ウォーキングの後は、鳩山産食材を使ったおむすびと豚汁でお腹も満たしました。

参加者からは、「初参加だったが、近所にこのような場所があることを再認識できた」「山にあるものを使って物作りをすることがとても楽しかった」「こういったイベントをもっと増やしてほしい」などの声があがっていました。



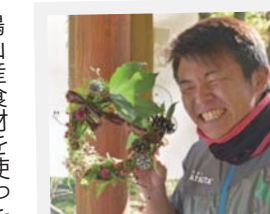
ポストカードをゲット



自然の素材でリースづくり



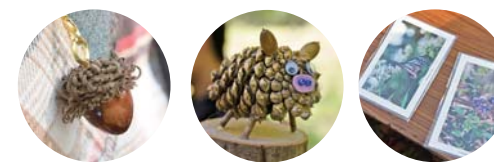
鳩山産食材を使った豚汁とおむすび



俺のリース!



上手に木の実アクセサリができたよ!



ニュータウンふくしプラザ

第6回クリスマス&オープンカフェ

12月9日、鳩山町コミュニティ・マルシェ内のニュータウンふくしプラザで、「第6回クリスマス&オープンカフェ～つなぐ手で地域が輝くまち～」が開催されました。このイベントは、人と人をつなげようとボランティアの皆さんにより実施されており、毎年、多くの交流が生まれています。

クリスマスシーズンを演出した会場に、今年は300人を超える来場があり、訪れた人は、ミニコンサートや模擬店、キッズコーナーなどを思い思いに楽しみました。毎年恒例となっている手作りの豚汁も、来場者を温めていました。また今回は、ひとりで買い物に行くことが困難な方向けの「お買い物支援コーナー」が初登場し、肌着や靴などの日用品の販売も行われました。



スカットボール



まつぼっくりリツリーづくり



多彩なミニコンサート



はーとんとビンゴ大会